

2019 ZENKO in 東京 分科会 ⑬



# 子育てや教育にお金がかかりすぎ ～地域で子育てのつなごい・居場所をつくらう



7/28(日) 9:30～12:00  
星陵会館 会議室F

今年10月から消費税率10%への引き上げに伴う税収増加分を財源に、「幼児教育・保育の無償化」がスタートします。安倍政権は「高齢者中心から全世代型社会保障への転換」を象徴する子育て支援を前面に打ち出すねらいですが、幼保無償化を巡って、政府が実施を決定した際に、親からは「お金があるなら、待機児童の解消や保育の質の維持向上を優先してほしい」との声が噴出しました。

日本の少子化は歯止めがかかりません。実際の子どもの数が夫婦の理想の子ども数を下回る理由として、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が一番多く、30～34歳では8割を超えています。(少子化社会対策白書) 子育てを困難とする不安定雇用、低賃金、長時間労働など親の就労実態も厳しい状況があります。そして依然日本の子ども7人に一人が貧困状態にあり、経済的支援は不十分です。

分科会では、子育て中の親の報告など、日常生活の中で子育て中の親子に立ちはだかる問題や現状を共有し、保育現場の実態を確認し、安心して子育てができるよう、市民の立場からどう関わられるかを考え話し合います。昨年の1.6倍にも増えている子ども食堂は貧困対策のためだけでなく、地域の交流拠点だという認識の広がりも要因と言われています。居場所として作っていくとき、子どもの遊びや食事メニューなどの検討もできたらと考えています。

2019 ZENKO in 東京 実行委員会 Web:<http://www.zenko-peace.com> E-mail:[zenkoweb@gmail.com](mailto:zenkoweb@gmail.com)  
連絡先: 子ども全交 [kodomozenko@yahoo.co.jp](mailto:kodomozenko@yahoo.co.jp) 藤平 090-8806-8716 高松 090-7096-4719